

城南家保ニュース Vol. 21-9

熊本県城南家畜保健衛生所 平成21年 12月 発行

<http://www.pref.kumamoto.jp/site/179/>

電話 0966-22-3814、FAX 0966-22-3617



家畜保健衛生業績発表会で九州大会選出！

11月27日、合志市の熊本県農業研究センターで開催された平成21年度家畜保健衛生業績発表会において、城南家畜保健衛生所から「地域一体となったオーエスキー病清浄化に向けた取り組み」と題し、井出参事が発表、九州大会に選出されることが決まりました。平成5年に発生が確認されて以来、ようやく熊本県でのオーエスキー病清浄化への目処が立ったと言えるでしょう。

球磨、芦北地域合同HPA I 防疫演習開催！

平成21年度の地域HPA I 防疫演習が球磨郡錦町一武の球磨家畜市場において、球磨地域と芦北地域合同で開催されました。事前の講習では、高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）防疫対策概要の説明、各機関の役割分担、人への感染防止対策がスライドを使って説明があり、実際の演習では、県の職員20名が参加し、防護服の着衣、殺処分の実演を体験しました。



お知らせ

年末年始の死亡牛BSE検査及びレンダリング処理に係る業務日程について

12月23日（水）	終日休業（天皇誕生日）
24日（木）、25日（金）	通常業務
26日（土）	午前中のみ業務
27日（日）	終日休業
28日（月）、29日（火）、30日（水）	通常業務
12月31日（木）～1月3日（日）	終日休業
1月4日（月）	～通常業務となります。

※ 通常業務：午前8：30～午後3：00、午前中のみ：午前8：30～午前11：30
受付の問い合わせ連絡先：TEL 0968-26-3766

知っ得コーナー

オーエスキー病とは？

・豚ヘルペスウイルス1型感染を起因とする動物の感染症です。臨床症状が狂犬病に似ているため仮性狂犬病と呼ばれた時期もありました。希に牛、羊、犬、猫、ミンクなどに感染すれば、致命的経過をとりますが、豚は感染日齢により症状の程度と、経過に差があり、新生豚では通常2、3日以内に死亡しますが、6ヶ月齢以上では症状があまり現れません。また妊娠初期に感染すれば半数が流産を起こし、妊娠が進んでいけば、胎児は死亡し子宮内で貯留、黒く変性した状態となり“黒子”と呼ばれるミイラが生まれます。生ワクチンと不活化ワクチンがありますが、一般に発症予防効果はあるものの、感染を抑えることは無いため、不用意な使用は病気のまん延を助長するおそれがあることからワクチンは限定的に使用されているのが現状です。